



さわら

人口: 211,876人
男 100,453人 女 111,423人

世帯数: 91,298世帯
(平成21年8月1日現在推計)

早良区役所電話番号案内
TEL 841-2131
〒814-8501 早良区百道二丁目1-1
<http://www.city.fukuoka.lg.jp/sawara/>

入部出張所
TEL 804-2011
〒811-1102 早良区東入部二丁目14-8

期=日時 所=場所 対=対象 定=定員 料=料金、費用 持=持参 託=託児 問=問合せ ☎=電話番号 F=ファクス 申=申込み 開=開館時間 休=休館日



猛暑の中、仕事に打ち込む松田さん

感謝の言葉励みに庭を管理
賀茂校区 松田 勇さん(83)

シルバー人材センター早良支部の会員で、庭木剪定班で活躍しているのが、賀茂校区の松田勇さんです。松田さんは、趣味の盆栽で培った技術を生かすため、8年前に同センターに入会。今年3月までは剪定班のリーダーとして、会員たちを率いてきました。毎朝6時に起き、朝食後に果物のジュースを飲んで出掛けます。夏の間は仕事

生涯元気で現役です 地域で輝く高齢者たちを紹介

いつまでも元気で、生き生きと年齢を重ねたいものです。今号では、心身ともに健康で、地域の人々とかかわりながら、充実した毎日を送っている高齢者をご紹介します。



子育てサロンで子どもをあやす池田さん

若い人との交流が元氣のもと

西新校区の池田麻子さん
池田 麻子さん(95)

は、同校区老人クラブ連合会長を務めて今年で8年

「幼いころから歌や踊りが大好きで、宝塚音楽学校に入るのが夢だった」という池田さんは、7月に開かれた「区高齢者演芸大会」で、老人クラブ「白寿会連合会」のメンバーとして、ミュージカルの脚本制作を担当。同会を3年連続優勝に導きました。また、若い母親らのおはあちゃん役として、子育てサロンで子どもをあやす池田さん



「時間ができたら、水彩画を描いたり、近所の仲間と釣りを楽しみたい」と話す松田さんは、半年前に病氣療養をした妻や、東京で暮らす一人娘のことを気遣いながら、今日も剪定ばさみの音を響かせています。

丈夫な歯で趣味や教養を充実

有田校区 松尾 巖さん(75)

有田校区の松尾巖さんは、今年5月、市と市歯科医師会が行った「第24回まだまだ良い歯のコンクール」で、75歳以上の部・第一位に輝きました。75歳の人の場合、歯の残存数は、10本程度といわれていますが、松尾さんは28本すべてが自分の健康な歯です。

「同居している娘たちや老人クラブの仲間など、若い人と楽しく会話するのが元氣の秘けつです」とほほ笑んでいました。

趣味は多彩で、野球観戦や英会話教室にも出掛けます。病気をしたことはない、つえや補聴器などもいらないそうです。

「同居している娘たちや老人クラブの仲間など、若い人と楽しく会話するのが元氣の秘けつです」とほほ笑んでいました。

薬草観察ハイキング

区健康づくり実行委員会と区薬剤師会が飯盛山周辺で開催します。期10月4日(日)午前10時～午後1時半 所飯盛神社(西区飯盛609)集合 対区内に住み、2時間程度の山歩きが可能な人 定抽選で40人 料無料 持弁当、飲み物 問区健康課(☎851-6567 F822-5733) 申往復はがきに全員(4人まで可)の住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書いて9月16日(水)(必着)までに同課(〒814-0006百道一丁目18-18)へ。

早良市民プール 成人水泳教室

体力増進やメタボ対策などにおすすめです。期10月1日(水)～29日(水)の月・木曜日(12日、22日を除く)、午後7時～9時の全7回 対水泳の初心者で、市内に住むか勤務する成人 定抽選で20人 料4,400円 持水着、水泳帽、ゴーグル、タオル 問同プール(☎841-1080 F846-6528) 申往復はがきに教室名、参加者の住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書いて9月15日(水)(必着)までに同プール(〒814-0004 曙一丁目3-15)へ。

子育てリフレッシュ講座

セラピーティック・ケア(マッサージ)の体験やおしゃべりで育児疲れを解消しませんか。期10月7日(水)午前10時～正午 所早良市民センター和室 対区内に住み、生後3か月～就園前の子どもを育てている人 定抽選で15人 料無料 託あり、無料 問区社会福祉協議会(☎832-7383 F832-7382) 申電話かファクス、はがき(〒814-0006百道一丁目1-1 UMIビル1階)に住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、子どもの名前、年齢、託児の有無を書いて9月18日(金)(必着)までに同会へ。

国民年金保険料の学生納付特例制度

学生(20歳以上)には、申請により在学中の保険料納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。毎年手続きが必要です。 対大学・短大・専修学校などに通う学生。本人の所得制限あり。 問年金手帳、学生証、印鑑 問区保険年金課(☎833-4323)、入部出張所(☎804-2014)へ。

民話をたずねて

第四話 縁切り地蔵(野芥)

今から1300年ほど前の話です。重留に住む土生長者の息子・兼繩と、粕屋の大城長者の娘・於古能姫の縁談が成立しました。

婚礼の日が近づいたある日、土生家の乗っ取りをたくらんだ兼繩の親類が、縁談を破談にするため「兼繩が急死した」と、うその手紙を書いて、使いの者を大城長者のもとへ急がせます。

使いの者が野芥に差し掛かった時、於古能姫の嫁入り行列は、ちょうどそこまで来ていました。手紙を受け取った姫は嘆息を交えて、



縁切り地蔵は、男女間のいざこざのほか、悪病を絶つことにも利益があるといわれ、遠方からも人々が祈願に訪れます。お堂の中には、背中合わせの男女を描いた絵馬や、願い事が書かれた便せんが張られています。お地蔵様の体を削って相手に飲ませると願いがかなうといわれ、お地蔵様はすっかり変形してしまいました。

場所 野芥四丁目バス停から徒歩5分

9月11日(金)は「警察相談の日」です

犯罪から市民を守るための警察相談専用電話「#9110」(プッシュ回線)を開設しています。早良警察署では、9月12日(土)と13日(日)に相談室を開室(午前10時～午後4時)します。問同署(☎847-0110)